



## “Photophysics and Light-extraction in Organic Light-emitting Diodes”

Prof. Dr. W. Brütting

Institute of Physics, University of Augsburg, Germany

Dr. W. Brütting教授は、有機半導材料の電気・光物性および有機半導体デバイス物理分野で顕著な業績を上げられている同分野を代表する研究者の一人です。今回、九州大学のご訪問を機会にセミナーを開催させていただきます。

セミナーでは、有機ELを題材として、有機半導体中での励起子生成-失活過程を中心とした光物理と、有機EL素子内部で発生した光を外に取り出すまでの損失を、光導波路や金属電極との相互作用の面から解析した結果などを詳細に解説いただきます。

**2008/3/5 (水) 13時00分-14時30分 W4-315講義室(参加費無料)**

主催;九州大学未来化学創造センター

共催;九州大学グローバルCOE「未来分子システム科学」

問い合わせ:

九州大学未来化学創造センター

安達千波矢 adachi@cstf.kyushu-u.ac.jp 092-802-3306